



御本尊毘沙門天像・三尊像出開帳

天平十七年（七四五年）行基菩薩開山より一二七五年以上の歴史を数える大岩山毘沙門天では、令和三年二月二十一日に発生した足利市の山林火災により、延焼による焼失が危惧されたため、御本尊毘沙門天像をはじめとした諸仏像・文化財を緊急避難致しました。御本尊様は江戸時代の本堂再建以来、二六〇年ぶりの御出堂となり、長年にわたる経年劣化に重ね、搬出時の損傷がみられるため、お戻り頂く前に調査・修復が必要となりました。

緊急避難時は、地元の方々のご協力のもと、持ち寄って頂いた毛布で梱包の上、搬出し、足利市の施設にて保存して頂いておりました。損傷状況の調査の為に、再度御仏像を組み上げなければならないため、一度本堂にお戻り頂くこととなりました。調査後、根本的な修復が必要と判断された場合には、仏師の工房へお運び致しますが、本堂内で行う修復で十分な場合には、修復が完了致しますまで本堂内にて安置し出開帳と致します。

御本尊様をはじめ、今回緊急避難した諸仏像は損傷状態の調査・修復を行うためには、何分にも多額の費用が必要となります為、皆様のご理解ある浄財によって、後世へと伝え遺していくことが叶います。無魔所期目的を達成出来ますよう謹んでお願い申し上げます。

出開帳詳細

場所： 大岩山毘沙門天 本堂

期間： 令和三年四月一日より、当面の間。（ホームページや境内掲示でお知らせします）

開堂時間： 月曜日 終日閉堂

火・水・木曜日 午後一時～午後五時（午後四時半最終入場）

金・土・日・祝日 午前十時～午後五時（午後四時半最終入場）

毎月一日 午前六時～午後五時（午後四時半最終入場）

※御護摩修行奉修中は一時的に拝観頂けません。

拝観料： 御寄進 一、〇〇〇円

出開帳： 御本尊 毘沙門天像 脇侍 吉祥天女像・善膩師童子像

併せて、諸仏像や絵馬、經典、掛け軸などの寺宝を随時展示致します。

詳細はホームページにてお知らせ致します。



ホームページ